

新聞 ひよこ



第50号

2018.4発行

かみの診療所

〒615-8002

京都市西京区桂上野

中町175

TEL:075-394-1460

FAX:075-394-7746

E-mail:kamino@

triton.onc.ne.jp

湿疹の治療法 かえました。

所長・奥原賢二

つ効果がなく、もつと強い軟膏を
使いたいと思っても、皮膚科がし
ていないことを・・・という遠慮の
気持ちでした。更に、顔や陰部はス
テロイドの吸収が良いからランク
を落とせとも書かれていました。



湿疹の治療では、ステロイド剤
の軟膏やクリームが主流ですが、
その使い方が不適切であることが
はつきりしてきました。しかし、伝
統的に今でも「効果の少ない(弱い)
ステロイド剤」が使われています。
これは依然続く「ステロイドは怖
い」という根拠のない考え方を、一
般の方どころか医療関係者までも
が信じていることによります。
「ステロイド剤は、その使い方こ
そが大切である」事が行きわたっ
ていません。

ステロイド剤は、その効果(強さ)
の違いで、「5群」(weak、mild、
strong、very strong、strongest)
分けられます。このうち一番弱い
ものは実際の効果がほとんど無い
ので、都合4群となります。この4
群のうち最も使われるのが、3番
目(strong)のグループです。商品名
ではリンデロン・フルコートなど
でおなじみです。更に4番目(mild)
がキンダベート・アルメタ・ロコイ
ドなどでこれも一般的に良く使わ
れています。

今までは、通常の湿疹には3群
(strong)までにするのが、皮膚科
での常識でしたから、小児科もそ
れに従ってきました。でも、アトピ
ー性皮膚炎やひどい湿疹には今一

実際に、ひどい湿疹はこのラン
クでは全く効果が無く、どうした
ら良いのが悩みでした。ところが
、ある皮膚科の教授の論文で私
たちの悩みは一気に解決しまし
た。まさに私たちが感じて望んでいた事
そのものが書かれていました。そ
のいくつかを挙げます。

- ① 弱い軟膏ではなかなか良く
ならず、結果的に大量の
ステロイドを長期に塗るこ
とになる。強いステロイド
剤で一気に改善することが
最善である。
- ② 顔や陰部の話はネズミの実
験であり、人の皮膚はもつ
と厚いから参考にならない。
- ③ 湿疹は掻かなければそれ以
上に悪くはならないから、
湿疹が有っても「痒みが無
い」ところに軟膏はいらな
い。
- ④ 軟膏を混合すると安定性が
無くなるからすべきでない。
- ⑤ 抗ヒスタミン剤をかゆみ止

めとして(内服・軟膏)使って
も効果は無い。
⑥ 保湿剤の上にステロイド剤
を塗ると効果が落ちる。

⑦ strongとそれ以上の効果
の差は大きい。特にstrongestの効
果は絶大である。
そこで私たちもそれにならってラ
ンクを上げて(2群 very strong, 1
群 strongest)を使ってみたところ
その効果は素晴らしいものでした。
全身が湿疹で裸になると掻きまく
っていたこどもが1週間目には、

「この子、湿疹あつたつけ」という
くらいすつきりして掻く事も無く
なりましたし、掻きまくって疣の
様に盛り上がった湿疹が、2~3週間
で全く平になってしまふのです。
今までのランクの軟膏では全くあ
り得ませんでした。

更に、一旦良くしてしまうと掻か
なくなりやすから、その後はほと
んど悪化しないことも解りました。
痒いところだけ塗ってくださいと
いう方法でそれが維持できるので
す。つまり、ステロイド軟膏を使い
続けることが無くなるのです。

そして、分ったことは、strongと
その上の2つのランクの軟膏には
その効果に非常に大きな差がある
ことです。今までの医療では、ほと
んど効かないランクの軟膏
(strong 以下)が安全と名売って勧
められていたことです。あるお母
さんは、1回塗っただけで、その効
果に驚いた、今までと全然違うと
感じたと話してくれました。別の
お母さんも「掻くな、掻くな」と言
わなくて良いからうれいしと話し
てくれましたし、本人の表情もと
ても明るくなりました。

裏面へ

今まで掻く事にどれだけの間を
使っていたことでしょうか。皮膚科
医が、「4日塗ったら止めてくださ
い」ということをいう事がありま
すが、4日で良くならなかつたら
どうしたら良いのでしょうか。こ
れでは治療になりません。

痒いところのみに塗布する事は、
蚊に食われた時を考えるとよくわ
かります。食われた後に痒みをす
ぐに抑えられればそこを掻きませ
んから、それ以上そこは悪くなり
ません。つまり、「湿疹は掻かなく
れば、それ以上悪くはならない」で
すから、痒いところだけに塗布す
れば良いのです。

こうして、一旦湿疹を収めてし
まえば、後は簡単なのです。今まで
のやり方では完全に収められませ
んから、痒い痒いが続きいつまで
も掻き続けて良くならなかつた
いうことです。

この方法にしてから、どんなに
こども達が痒みから解放され、ど
んなにお母さんも掻くなという言
葉から解放された事でしょう。も
っと早くからこの方法をとれば良
かつたと思います。みんな今まで
ごめん！が正直な気持ちです。



MR(麻疹・風疹)ワクチン 第2期について

平成30年度の第2期対象と
なる子どもさんの生年月日は
下記となります。

平成24年4月2日～

平成25年4月1日生

*公費での接種可能期間

今年の4月から来年の3月

31日までとなります。

*この期間以外での接種は自
費となりますので対象の子ど
もさんがおられる保護者の方
は忘れずに接種してください。

*診察時間内でしたら予約な
しでも接種して頂けます。
MR以外のワクチンも予
約なしで可能です。

(一部のワクチンを除く)

*また、子宮頸がんのワクチ
ンも事前予約になります。が、
接種できます。

小学6年～高校1年の女の子
が公費で接種の対象になりま
す。

ワクチンについての詳しい事
は診療所スタッフまでおたず
ねください。

5月～7月の医療懇談会と すくすく広場

・医療懇談会の予定

(5月)

17日：絵本の読み聞かせ

31日：子どもの食事

(離乳食について)

(6月)

7日：安心な虫よけ

スプレー作り

(7月)

5日：ベビーマッサージ

・すくすく広場の予定

5月24日

子どもの睡眠

6月28日

奥原先生のお話

7月26日

夏まつり

(すくすく広場の6月～7月
の内容については予定です。)

*医療懇談会およびすくすく
広場の開催は木曜日の午後か
らになります。

事前予約が必要なものもあり
ます。詳細はホームページを
ご覧いただくか、スタッフま
でお尋ねください。



新学期が始まり、新しい
お友達・先生・園や学校
にそろそろ慣れてきたこ
ろでは？

毎年、連休明けに体調を
崩す子どもさんが多いで
す。病気以外でも気にな
る事があるときは気軽に
受診して相談してくださ
い。

お父さんやお母さんの診
察もしています。

佐々木